2026 年 9 月 15 日

報道関係各位

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、Web アプリケーション診断に「AI ホワイトハッカー byGMO」を活用

～AI とホワイトハッカーの役割分担で、診断のスピードと精度を両立～

GMO インターネットグループの GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社（代表取締役 CEO：牧田 誠　以下、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ）(※1)は、Web アプリケーション脆弱性診断サービスの全プランで独自のセキュリティ特化型 AI 基盤「AI ホワイトハッカー byGMO」を活用し、2026 年 9 月 15 日（火）より新たに 3 つの診断プランの提供を開始します。AI が広い範囲を高速に検出し、ホワイトハッカーが重要な箇所を深く検証することで、診断のスピードと精度を両立します。あわせて、診断範囲や深さ、コストに応じて選べる「クイック診断」「フォーカス診断」「フルスコープ診断」の 3 プランを提供し、企業が自社のセキュリティ課題や予算に応じて、必要なレベルの脆弱性診断を選択できる環境を実現します。

（※1）GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社は GMO インターネットグループ株式会社の連結会社です。

【背景：AI を悪用した攻撃の高速化】

近年、AI を悪用したサイバー攻撃への警戒が強まっています。IPA（情報処理推進機構）が 2026 年 1 月に発表した「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」では、「AI の利用をめぐるサイバーリスク」が初めて第 3 位にランクインしました(※2)。Web アプリケーションにおいても、迅速かつ精度の高い脆弱性診断体制が求められています。一方、Web アプリケーションはシステムごとに仕様や構成が異なり、AI による自動診断だけでは、ビジネスロジックに起因する脆弱性や複雑な攻撃シナリオなどを十分に検証できない場合があります。

そこで GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、AI の高速性・網羅性と、ホワイトハッカーの高度な判断・検証力を組み合わせ、Web アプリケーション脆弱性診断の提供体制を刷新します。

（※2）IPA「情報セキュリティ 10 大脅威 2026」：https://www.ipa.go.jp/security/10threats/10threats2026.html

【脆弱性を AI が広く検出し、ホワイトハッカーが深く検証】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、独自に開発した AI モデルや一般に利用可能なフロンティア AI モデル、独自のハーネス、ホワイトハッカーの知見と組み合わせたセキュリティ特化型 AI 基盤「AI ホワイトハッカー byGMO」を、Web アプリケーション脆弱性診断サービスの全プランに活用します。AI が脆弱性について広い範囲を高速に検出し、ホワイトハッカーがリスクの高い箇所を深く検証する役割分担により、診断のスピードと精度を両立します。

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、これまでペネトレーションテストや「ネット de 診断 ASM」にも「AI ホワイトハッカー byGMO」を活用しています。今回、主力の Web アプリケーション脆弱性診断サービスの全プランへの活用を開始することで、同 AI 基盤の活用範囲をさらに広げます。

【3 プランの概要】(https://gmo-cybersecurity.com/service/assessment/web-app/)

Web アプリケーション脆弱性診断サービスは、診断の範囲・深さ・診断環境に応じて選べる 3 プランを提供します。プランの詳細は Web アプリケーション診断のサービスページ（https://gmo-cybersecurity.com/service/assessment/web-app/)をご覧ください。

クイック診断	AI による自動探索を中心とした診断で主要なリスクを洗い出します。1 サイトにつき、最短 3 営業日で報告書を納品します。 価格：30 万円（税別）
フォーカス診断	ホワイトハッカーが特に注力すべき対象範囲や診断項目を選定し、診断を実施します。最短 5 営業日で報告書を納品します。 価格：60 万円（税別）～
フルスコープ診断	事前に合意した対象範囲に対し、全ての診断項目を 100%実施するプランです。価格はリクエスト数に応じて変動し、納期は対象規模により異なります。

【今後の展望】

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「AI ホワイトハッカー byGMO」の活用領域を今後も拡大していきます。AI に任せられる診断領域は、自動化・高速化を進め、ホワイトハッカーは、高度な判断や複雑な攻撃シナリオの検証に注力できる体制を構築していきます。AI と人それぞれの強みを生かすことで、高品質なセキュリティサービスをより多くの企業が利用できる環境を目指します。

【「AI ホワイトハッカー byGMO」とは】(https://gmo-cybersecurity.com/column/assessment/ai-whitehacker/)

「AI ホワイトハッカー byGMO」とは、GMO サイバーセキュリティ by イエラエが提供する、サイバーセキュリティに特化した AI 基盤です。当社独自に開発した AI モデルや一般に利用可能なフロンティア AI モデルを、独自のハーネスとホワイトハッカーの知見と組み合わせて活用しています。

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエについて】
（https://gmo-cybersecurity.com/）

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。会社理念である「人を助ける信念を守るチカラに変えていく」ために今後も最先端の技術と実践的な教育を通じて、日本のサイバーセキュリティの強化に貢献していきます。また、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
マーケティング部　広報　伊礼
TEL：03-6276-6045
E-mail：pr@gmo-cybersecurity.com

●GMO インターネットグループ株式会社
グループ広報部　PR チーム　望月
TEL：03-5456-2695
お問い合わせ：https://group.gmo/contact/press-inquiries/

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL：https://gmo-cybersecurity.com/）

会　社　名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役 CEO　牧田　誠
事 業 内 容	■Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断　■ペネトレーションテスト ■不正利用（チート）診断　■IoT 脆弱性診断　■自動車脆弱性診断 ■フォレンジック調査　■CSIRT 支援　■クラウドセキュリティ診断 ■クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資　本　金	1 億円

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：https://group.gmo/）

会　社　名	GMO インターネットグループ株式会社　（東証プライム市場　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役グループ代表　熊谷　正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業

資　本　金	50 億円

Copyright （C） 2026 GMO Cybersecurity by Ierae, Inc. All Rights Reserved.